



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ゴールドウィン

コード番号 8111 URL <http://www.goldwin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 明男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 二川 清人

TEL 03-3481-7203

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	41,557	2.3	2,738	22.8	3,632	14.0	3,201	12.3
26年3月期第3四半期	40,631	3.5	2,230	3.5	3,186	10.7	2,852	10.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,998百万円 (△2.4%) 26年3月期第3四半期 4,095百万円 (49.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.69	—
26年3月期第3四半期	48.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	58,357	27,839	47.5
26年3月期	49,342	24,376	49.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 27,742百万円 26年3月期 24,309百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	2.1	2,300	3.7	3,900	△0.0	3,300	9.2	56.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	59,560,218 株	26年3月期	59,560,218 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	2,057,116 株	26年3月期	574,523 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	58,550,788 株	26年3月期3Q	58,884,602 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調にはあるものの消費増税以降の消費マインドの低下や海外、特に欧州・中国での景気後退、更には、円安の進行や原油価格急落等、市場環境は目まぐるしく変動しており、引き続き、先行き見通しは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループ(当社、連結子会社および持分法適用会社)は当連結会計年度を第2年度とする中期経営計画に沿ってその達成に向けた諸施策を実行中であります。

当第3四半期連結累計期間において売上高は、第2四半期連結累計期間に引き続き増収基調となりました。

「ザ・ノース・フェイス」、「ヘリー・ハンセン」ブランドの販売は、11月中旬以降の気温の低下とともにダウンウェアや防寒アクセサリ等、秋冬商品の消化が進み、特に直営店の売上が極めて好調に推移し大幅増収となりました。また、「スピード」「ダンスキン」ブランドの販売については堅調に推移しましたが、「チャンピオン」ブランドおよびウインター関連ブランドについては過剰在庫解消のため、販売調整を実施したことにより減収となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比926百万円増(2.3%増)の41,557百万円となりました。営業利益については、売上高の増加に加え、調達原価の削減、プロパー販売の向上により、利益率改善となり増収、前年同期比507百万円増(22.8%増)の2,738百万円となりました。経常利益については、前年同期比446百万円増(14.0%増)の3,632百万円、四半期純利益は、前年同期比349百万円増(12.3%増)の3,201百万円となりました。

なお、記載金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は58,357百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,014百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加4,905百万円、受取手形及び売掛金の増加2,085百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,551百万円増加し、30,517百万円となりました。これは主に、借入金の増加4,583百万円、支払手形及び買掛金の増加1,144百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,463百万円増加し、27,839百万円となりました。その結果、自己資本比率は47.5%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日別途開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、前連結会計年度において非連結子会社でありました GOLDWIN EUROPE AGは重要性が増したことから、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の投資その他の資産のその他(退職給付に係る資産)が198百万円増加、退職給付に係る負債が556百万円減少し、利益剰余金が754百万円増加しております。なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用しております。なお、当実務対応報告適用初年度の期首より前に締結された信託契約に係る会計処理につきましては従来採用していた方法を継続するため、当実務対応報告の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,533	10,438
受取手形及び売掛金	11,306	13,392
商品及び製品	9,773	9,517
仕掛品	82	85
原材料及び貯蔵品	608	736
その他	1,412	1,295
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	28,708	35,457
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,440	1,448
土地	697	697
その他(純額)	1,205	1,343
有形固定資産合計	3,343	3,488
<b>無形固定資産</b>		
商標権	40	13
その他	646	548
無形固定資産合計	686	561
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	12,735	14,380
差入保証金	2,126	2,380
その他	2,057	2,401
貸倒引当金	△316	△313
投資その他の資産合計	16,603	18,849
固定資産合計	20,634	22,900
資産合計	49,342	58,357

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,669	14,813
短期借入金	738	4,915
1年内返済予定の長期借入金	1,218	1,246
未払法人税等	185	259
賞与引当金	683	391
返品調整引当金	552	370
その他	2,906	3,661
流動負債合計	19,953	25,657
固定負債		
社債	300	300
長期借入金	1,731	2,110
退職給付に係る負債	905	314
その他	2,074	2,135
固定負債合計	5,012	4,860
負債合計	24,966	30,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,079	7,079
資本剰余金	3,753	3,752
利益剰余金	14,271	17,668
自己株式	△240	△1,039
株主資本合計	24,865	27,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	335	583
繰延ヘッジ損益	2	9
為替換算調整勘定	959	1,374
退職給付に係る調整累計額	△1,853	△1,686
その他の包括利益累計額合計	△555	281
少数株主持分	67	97
純資産合計	24,376	27,839
負債純資産合計	49,342	58,357

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	40,631	41,557
売上原価	23,350	23,039
売上総利益	17,280	18,517
返品調整引当金戻入額	—	182
返品調整引当金繰入額	60	—
差引売上総利益	17,220	18,699
販売費及び一般管理費	14,989	15,961
営業利益	2,230	2,738
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	43	49
持分法による投資利益	1,034	1,039
その他	60	74
営業外収益合計	1,150	1,175
営業外費用		
支払利息	113	102
手形売却損	45	29
その他	36	150
営業外費用合計	195	281
経常利益	3,186	3,632
特別利益		
固定資産売却益	1	0
新株予約権戻入益	39	—
その他	1	0
特別利益合計	42	1
特別損失		
固定資産処分損	0	3
退職給付制度改定損	70	—
店舗閉鎖損失	38	13
その他	8	3
特別損失合計	118	19
税金等調整前四半期純利益	3,109	3,614
法人税、住民税及び事業税	233	427
法人税等調整額	3	△21
法人税等合計	236	405
少数株主損益調整前四半期純利益	2,872	3,208
少数株主利益	20	6
四半期純利益	2,852	3,201



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,872	3,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117	248
繰延ヘッジ損益	18	7
為替換算調整勘定	164	29
退職給付に係る調整額	—	166
持分法適用会社に対する持分相当額	922	338
その他の包括利益合計	1,222	790
四半期包括利益	4,095	3,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,074	3,992
少数株主に係る四半期包括利益	20	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年8月5日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第36条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。これを受け、東京証券取引所における市場買付の方法により、当第3四半期連結累計期間において自己株式834百万円を取得いたしました。

(セグメント情報等)

当社グループは、スポーツ用品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。